

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

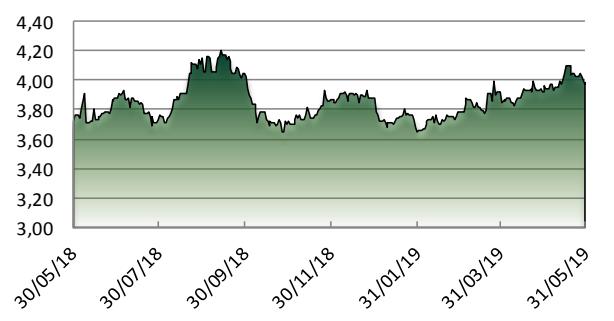
昨日のドルレアルスポット相場は、第1四半期GDPがリセッション脱却以来のマイナス成長を記録したものとの、年金改革法案の進展を期待した楽観ムードが継続しており、レアルの買戻しが進行。一時 3.95台半ばを記録した他、ボベスパ指数も前日比0.9%高を記録している。第1四半期GDPは市場予想通り、マイナス成長となる▲0.2%を記録したが、特に投資と家計消費の減速が多く大きく影響している。これを受け、Guedes 経済相はブラジリアで記者団に対し、「この結果は予想されたもので、ブラジル経済は停滞に直面している」と発言。但し、「改革が実現すれば経済は成長を取り戻す」との従来の見解を繰り返した他、①財政問題を解決しなければ金利は低下しない、②政府と議会、司法の3者協定は、国民に、「重要な理解を与える」(なお、「司法がこのような協定を結ぶべきではない」との指摘も議会で高まっており、予定通り6月10日の週に締結されるかどうかは不透明)、との見解も示している。年金改革法案については、中道政党を中心とした野党は昨日、より緩やかな移行期間や州や地方自治体を改革から除外、金融取引に新たな手数料を賦課する、などを含んだ代替案を提示。歳出削減規模は10年間で6000億レアルと見積もっており、既に513名の下院議員のうち、「184名が法案を支持している」と発言。一方、下院の第3勢力を形成しているPP(進歩党)は、新たな手数料は増税とみなされる可能性があるとして、この法案に反対すると表明。今回の提案を、「金融市場の混乱を意図的に招こうとする試みである」と批判している。また、ブラジル国外では、トランプ大統領が昨夜、メキシコに対して、「関税率を当初の5%から25%にまで引き上げる可能性がある」と発言している。

マーケットデータ

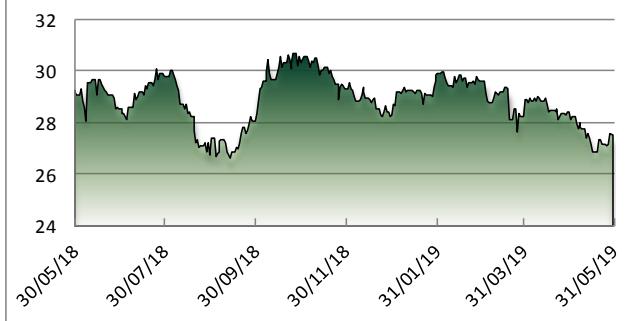
Indicator	Unit	5月29日	5月30日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対 ドル	BRL	3,9732	3,9820	0,22%	1,56%	3,6374	4,1217
	対 円	JPY	27,57	27,53	-0,15%	-3,18%	30,08	26,68
	対 ユーロ	BRL	4,4251	4,4315	0,14%	0,84%	4,1646	4,6037
円	対 ドル	JPY	109,59	109,62	0,03%	-1,62%	104,87	112,40
	対 ユーロ	JPY	121,99	122,00	0,01%	-2,42%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	96.567	97.457	0,92%	1,15%	100.439	87.536	
CDS Brazil 5yrs	bps	179,20	180,30	0,61%	4,52%	209,52	149,43	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	8,52	8,43	-1,06%	-6,10%	9,34	8,43	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	6,33	6,34	0,08%	-2,54%	6,69	6,30	
3 Months US Dollar Libor	%	2,52175	2,52025	-0,06%	-2,15%	2,8039	2,5180	
CRB Index (国際商品指数)	Index	180,34	178,76	-0,88%	-2,98%	189,68	168,26	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部は無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。